



2022年2月3日

各 位

会 社 名 株式会社 ミダックホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 加藤 恵子
(コード番号: 6564 東証・名証第一部)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 高田 廣明
電 話 番 号 053-488-7173

新規管理型最終処分場（奥山の杜クリーンセンター）の 許可取得及び竣工に関するお知らせ

2018年（平成30年）12月20日付の「新規管理型最終処分場設置許可の取得について」において公表しました新規管理型最終処分場につきまして、連結子会社のミダックは、2022年2月3日付で産業廃棄物処分業許可証（事業範囲変更）が交付されたほか、竣工式を執り行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

2018年（平成30年）12月20日付の「新規管理型最終処分場設置許可の取得について」において公表しましたとおり、当社グループは、新規管理型最終処分場の開業に向けた第1期工事を2019年2月より開始し、2021年11月に当該工事が完了しました。その後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の2第5項（法第15条の2の6条2項において準用する場合を含む）の規定により、産業廃棄物処理施設使用前検査申請書の提出を行い、2022年1月13日付で浜松市より産業廃棄物処理施設使用前検査確認通知書が交付されました。そして、行政による審査のもと、2022年2月3日付で産業廃棄物処分業許可証が交付されました。許可証の交付によって供用開始が可能となりましたので、当社は現在、2022年2月7日からの供用開始に向けて準備を進めている段階にあります。

そして今般、新規管理型最終処分場（奥山の杜クリーンセンター）の竣工式を執り行いました。当該施設は、約320万 m^3 の許可容量を有する東海地区でも大型の最終処分場であり、埋立予定期間も約30年間と長期に亘って当社グループの業績及び企業価値向上に寄与する施設となります。

2. 新規管理型最終処分場の内容

施 設 の 名 称	奥山の杜クリーンセンター
所 在 地	静岡県浜松市北区引佐町奥山1397番195 外35筆
施 設 の 種 類	管理型最終処分場
総 投 資 額	約120億円
許 可 容 量	3,193,177 m^3
埋 立 期 間	約30年（予定）※第1期から第4期の総埋立期間

3. 処理する産業廃棄物の種類

処 理 品 目	燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、政令第2条第13号廃棄物 以上 15 種類
---------	---

4. 竣工式の様子及び施設外観



5. 今後の見通し

新規管理型最終処分場の当期稼働開始による通期連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上